

科目名 (科目番号)		経済学 (時間割参照)	教員名 長谷部孝司	学科等	学部共通	選択	履修年次	1
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
				授業形態	講義	オフィスアワー	非常勤	
授業概要		現在、ニュースなどで話題となることが多い、株式会社と株式市場、外国為替市場、金融市場・制度と金融政策、財政制度と財政政策、国債の大量発行、経済の情報化の進展、グローバル化の進展などの経済問題について理解し説明することができる。						
目的・目標		目的:ニュースなどで取り上げられることが多いさまざまな経済問題について理解し、現在の経済問題を理論的に考察しうる力を養うこと。 目標:経済学的なものの見方、考え方が身につく。						
準備学習		毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目		到達目標・学習内容				
	1	株式会社とはなにか		到達目標:株式会社制度の機能と仕組みについて理解する 学習内容:株式会社制度の機能と仕組みについて説明する				
	2	株価はなぜ変動するのか		到達目標:株式市場の仕組みと株価の動きについて理解する 学習内容:株式市場の仕組みと株価の動きについて説明する				
	3	国際収支表の仕組み		到達目標:国際収支の仕組みについて理解する 学習内容:経常収支、資本移転収支、金融収支など国際収支の仕組みについて説明する				
	4	為替相場はなぜ変動するのか		到達目標:外国為替相場はなぜ動くのかを理解する 学習内容:外国為替相場を変動させる要因や決定させる理論を説明する				
	5	銀行と証券会社ってどこが違うのか(1)		到達目標:さまざまな金融機関の機能と違いを理解する 学習内容:さまざまな預金取扱金融機関の機能について説明する				
	6	銀行と証券会社ってどこが違うのか(2)		到達目標:さまざまな金融機関の機能と違いを理解する 学習内容:預金取扱金融機関以外のさまざまな金融機関の機能について説明する				
	7	日本銀行は何をしているのか		到達目標:中央銀行のさまざまな機能について理解する 学習内容:銀行券の発行、銀行の銀行、政府の銀行、金融政策の担い手などの機能について説明する				
	8	日本銀行の金融政策の仕組み		到達目標:伝統的金融政策と非伝統的金融政策について理解する 学習内容:伝統的金融政策と非伝統的金融政策の各種の手段や方法を説明する				
	9	財政制度と財政政策		到達目標:財政の三つの機能について理解する 学習内容:資源配分、景気調整、所得再分配という財政の三つの機能を説明する				
	10	「大きな政府」と「小さな政府」はどちらがよいのか		到達目標:「大きな政府」「小さな政府」とはなにかについて理解する 学習内容:資源配分、景気調整、所得再分配という財政の三つの機能を説明する				
	11	国債の種類と発行の推移		到達目標:国債の種類と戦後の国債発行の推移について理解する 学習内容:建設国債、赤字国債など国債の種類と戦後の国債発行の推移について説明する				
	12	国債大量発行で日本は大丈夫か		到達目標:国債大量発行の現状と問題点について理解する 学習内容:国債大量発行の経緯と背景、問題点について説明する				
	13	ICT革命と経済の情報化		到達目標:情報技術の発展と経済の情報化の現状について理解する 学習内容:ICT革命による経済の変化について説明する				
	14	グローバル化とはなにか		到達目標:グローバル化とは何か、それが進展した背景は何かについて理解する 学習内容:資本移動の自由化、途上国の外資導入輸出主導型経済政策などについて説明する				
15	グローバル化で世界はどう変わったか		到達目標:グローバル化が先進国と途上国にどのような景況をもたらしたかを理解する 学習内容:途上国の経済発展と先進国の経済停滞と国民の経済格差の拡大について説明する					
成績評価の方法・基準		対面時:試験(80%)、小テスト2回(20%) オンライン時:期末の課題提出(60%)＋各授業時の小レポート(40%)						
教科書		授業用プリントの事前配付(グーグルClassroomによる)						
参考図書		新聞(可能ならば、日本経済新聞)			テレビやネットの経済ニュース			
教員からのメッセージ		経済学を学ぶと、世の中の大きな仕組みや流れがわかりやすくなります。医療関係の分野を学ぶ皆さんにも、社会人基礎力を強化するために、ぜひ経済学をしっかり学んでほしいと思います。						